

モニタリング結果報告書 (平成27年度)

1. 施設概要

施設名 (一括募集)	相模湖公園・相模湖漕艇場	
各施設の概要	相模湖公園	相模湖漕艇場
所在地	相模原市緑区与瀬	相模原市緑区与瀬340番地
サイトURL	http://www.sagamiko.info/	http://kra.or.jp/
根拠条例	神奈川県都市公園条例	神奈川県立相模湖漕艇場条例
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(S33年11月)	ボートの競技等を通じて県民のスポーツの振興を図るため(S38年)
指定管理者名	一般社団法人相模湖観光協会・特定非営利活動法人神奈川県ボート協会グループ	
指定期間	H27. 4. 1～H32. 3. 31	
施設所管課	都市公園課 (厚木土木事務所 津久井治水センター)	スポーツ課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>(一体としてのコメント)</p> <p>相模湖公園と相模湖漕艇場を一体で管理運営することにより、大雨後の漂着ごみの回収が迅速になるなど、一体での管理運営の効果が見られる。</p> <p>相模湖公園と相模湖漕艇場が連携するイベントについて、利用者アンケート等の要望を分析し、観光地としての相模湖のポテンシャルを活かした取組をすることが望まれる。</p> <p>今後も、相模湖公園と相模湖漕艇場の更なる連携を期待する。</p>
<p>■相模湖公園について</p> <p>利用状況、利用者の満足度及び収支状況の3項目評価は、Sが1つ、Aが2つで、A評価となった。3項目以外の各項目の評価については、苦情・要望や事故・不祥事もないなど、極めて良好な実績を上げており評価は高い。</p> <p>引き続き、地域のことに詳しい地元観光協会を十分に活かし、様々な団体と連携しながら多数の魅力あるイベントを開催するとともに、安全に配慮して管理運営を行ってほしい。</p> <p>また、今後はその成果を月例報告書や年間実績報告書などに丁寧に記載してほしい。</p>
<p>■相模湖漕艇場について</p> <p>提案に基づく指定管理業務を着実に実施するとともに、幅広い利用者層に対するサービスの向上策に努めた結果、利用状況がS評価、利用者の満足度の評価結果がA評価、収支状況の評価結果がS評価となったことから、平成27年度の3項目評価についてはS評価とした。</p> <p>今後は、提案に基づく指定管理業務を着実に実施するとともに、引き続き、幅広い利用者層に対するサービスを充実強化することで、更なる利用拡大に努めてほしい。</p>

＜各項目の詳細説明＞		
■相模湖公園について		
<p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて様々なイベントを実施し、地元湖畔商業関係者に配慮しながら管理を実施した結果、計画以上の来園者があったほか、苦情や要望も1件も発生しないなど、適切な管理運営等の実績を上げた。維持管理業務においては、サクラの補植やモニユメントの塗装、ベンチの修繕など、30万円未満の修繕業務について、当センターと調整しながら積極的に実施したほか、地域の小学生と連携して花植えを実施し、事業計画書以上に丁寧に花の維持管理を行うなど、極めて良好な実績を上げている。</p> <p>◆利用状況 提案に基づいて、相模湖やまなみ祭やさがみ湖湖上花火大会などの事業を実施した結果、来園者については、目標数値では111%、前年比では104%の増となり、S評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 県が休日4回、平日4回の計8回の調査を実施した結果、「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が88.7%と良好な実績を上げたため、A評価となった。回収率は100%と高くなった。</p> <p>◆収支状況 来園者の増を受けて、駐車場収入の実績が当初計画額より209千円増となるなど、指定管理者の努力がうかがえた。支出については、残金8千円と概ね計画額どおりの支出で、収支比率は100.4%と良好な実績を上げており、A評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 苦情については、できるだけ出ないよう管理運営を行っている姿勢がうかがえ、1件も無く、極めて良好な実績を上げている。</p> <p>◆事故・不祥事等 事故・不祥事については一件もなく、日ごろから公園利用者、関係団体等と良好な関係を維持しているとともに、安全対策もしっかり行っていることがうかがえ、極めて良好な実績を上げた。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査や労働基準監督署からの指摘事項はなく、セルフチェックシートのとおり、良好な労働環境の確保に取り組んでおり、極めて良好な実績を上げた。</p> <p>◆その他 なお、平成27年度の利用状況(S)、利用者の満足度(A)及び収支状況(A)の3項目評価についてはA評価とした。今後は、利用者の満足度の更なる増加に努めるほか、引き続き、地域活性化等のためのイベントの開催や、利用客の安全に配慮した管理運営に努めてもらいたい。</p>		
■相模湖漕艇場について		
<p>◆管理運営等の状況 提案に基づく指定管理業務を着実に実施するとともに、学生の大会に向けた合宿への全面的な協力、障がい者の受け入れとサポート体制の充実、シニア層のボート競技回帰へのサポートプログラムの実施など幅広い利用者層に対するサービスの向上策に努めた。また、維持管理業務については、利用者の艇の修繕サービス、貴重品用ロッカー等の物品購入、更衣室の内壁装塗工事等を行うなど快適なサービスの提供に努めた。また、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ候補地に係る諸外国の視察に協力するなど、相模湖漕艇場のPRについて、県及び相模原市と連携して取り組んだ。</p> <p>◆利用状況 高校生及び大学生など学生が主体となる大会への協力、様々な年齢層へのサービスの充実に取り組んだ結果、利用者数が目標達成率46.7%のプラスとなり、S評価となった。前年度対比では、天候不順に伴う大会の中止が相次いだことや、関東圏で隔年毎に持ち回りで開催している大きな大会の開催がなかったため、利用者数が18.5%のマイナスとなった。次年度は神奈川県が大会幹事県となるため、巻き返しを期待したい。</p> <p>◆利用者の満足度 7月と10月に実施し、上位2段階の回答割合が76.4%となったためA評価となった。回収率は、利用者への呼びかけや各学校の顧問に手交して回収に努めた結果、100%の回収を達成した。</p> <p>◆収支状況 リピーター等の安定した客層や、艇庫における艇の保管台数の増加に伴う収入増の一方で、利用者の増加に伴う維持管理費の支出抑制に努めたことから、収支比率が115.76%となったためS評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 施設の経年劣化、老朽化による故障、破損に関する要望など指定管理者に起因しない要望が多数寄せられたが、職員による事前点検回数を増やしたり、簡易的な修繕を施すなど、適切な対応に努めている。なお、使用頻度が高い浮桟橋は危険な箇所が多く散見されるため、利用者の安全を考慮し早期の改修工事が必要との要望がある。</p> <p>◆事故・不祥事等 職員による施設の日常点検を実施するなど適切な施設運営に努めた結果、事故や大きな怪我は発生しなかった。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、平成27年度の3項目評価についてはS評価とした。今後は、提案に基づく指定管理業務を着実に実施するとともに、引き続き、幅広い利用者層に対するサービスを充実強化することで、更なる利用拡大に努めてほしい。</p>		

3項目評価			S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
S	＜参考＞ 相模湖公園	＜参考＞ 相模湖漕艇場	
	A	S	

【相模湖公園について】

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	随時	なし
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の有 無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
4月に相模湖公園さくら祭りのイベントを実施。相模湖公園さくら祭り実行委員会と連携し、利用者数の向上を図る。 計画参加者数は300人	4月5日に相模湖公園さくら祭りのイベントを実施。相模湖公園さくら祭り実行委員会と連携し、音楽好きの利用者のニーズを掘り起こすことができた。イベントの参加者数は300人であった。	天候は曇りであったが、提案どおりの効果があった。
4月に相模湖やまなみ祭りのイベントを実施。相模湖やまなみ祭実行委員会と連携し、利用者数の向上を図る。 計画参加者数は10,000人	4月29日に相模湖やまなみ祭りのイベントを実施。相模湖やまなみ実行委員会と連携し相模湖地域や山梨、東京から多数の来園者や出演者が訪れ盛んにイベントがおこなわれた。イベント参加者は11,000人であった。	過去19回実施した歴史のあるイベントであり、天気にも恵まれ、計画以上の参加者があり、提案以上の効果があった。
6～7月で相模湖公園七夕祭のイベントを実施。相模湖観光協会と連携し、利用者数の向上を図る。 計画参加者数は500人	6月27日～7月7日で相模湖公園七夕祭のイベントを実施。相模湖観光協会と連携し、近隣の保育園3園、幼稚園1園の参加があった。園児には事前に配布した短冊を持参してもらい、当日の参加者と一緒に竹に短冊を飾ってもらった。参加者の満足度は高く、参加者数は500人であった。	提案どおりの効果があった。このイベントは9回目を迎え、保育園や幼稚園の年間行事として恒例になっており、来園者の家族に人気がある。
8月にさがみ湖湖上花火大会のイベントを実施。相模湖観光協会と連携し、利用者数の向上を図る。 計画参加者数は51,000人	8月1日にさがみ湖湖上花火大会のイベントを実施。商工会や地元警察等とも連携し、滞りなく花火大会を実施できた。イベント参加者は、相模湖公園を中心とし50,000人であった。	同日に厚木で花火大会があったにもかかわらず、概ね計画通りの来園者があり、計画どおりの効果があった。
12月に相模湖公園イルミネーションのイベントを実施。相模湖観光協会と連携し、利用者数の向上を図る。 計画参加者数は10,000人	12月5日～12月31日で相模湖公園イルミネーションのイベントを実施。相模湖駅周辺のほか、近隣の民間施設や周辺道路と共同し、イルミネーションを設置した。公園来園者は10,000人。	計画どおりの効果があった。近県からの見物客が多いが、県内、地元の来園者にも多く立ち寄りいただいている。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	168,939	170,796	177,640
対前年度比		101.1%	104.0%
目標値	114,000	114,000	160,000
目標達成率	148.2%	149.8%	111.0%

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成22年度実績の95%
 平成27年度：提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）：駐車台数から推計

[参考：最大利用可能人数／年]

						合計
定員						0
年間利用可能日数						0
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上 ～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
A	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県が休日4回、平日4回の計8回の調査を実施	前年度と同様に利用者の満足度は高い。

[施設としての総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 161 / 161 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちら でもな い	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があっ た場合はその理由
施設としての総合的 評価の回答数	82	52	10	7	0	151	ごみなどが落ちてい るところがなく、きれい
回答率	54.3%	34.4%	6.6%	4.6%			
前年度の 回答数	60	21	10	4	0	95	
前年度回答率	63.2%	22.1%	10.5%	4.2%			
回答率の 対前年度比	86.0%	155.8%	62.9%	110.1%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 161 / 161 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちら でもな い	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があっ た場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	39	13	4	3	0	59	駐車場に案内してく れた
回答率	66.1%	22.0%	6.8%	5.1%			
前年度の 回答数	15	4	1	2	0	22	
前年度回答率	68.2%	18.2%	4.5%	9.1%			
回答率の 対前年度比	96.9%	121.2%	149.2%	55.9%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105% 未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率 に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	31,200	0	16,400	駐車場 16,400	47,600	47,600	0	100.00%
	決算	31,200	0	13,738	駐車場 13,738	44,938	44,931	7	100.02%
前年度	当初予算	32,092	0	16,400	駐車場 16,400	48,492	48,492	0	100.00%
	決算	32,092	0	12,566	駐車場 12,566	44,658	44,586	72	100.16%
27年度	当初予算	37,500	0	12,300	駐車場 12,300	49,800	49,800	0	100.00%
	決算	37,500	0	12,501	駐車場 12,501	50,001	49,792	209	100.42%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数 (単位:千円)		
27年度 /	前年度 /	前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H27.8	3,134	舗装補修 A=170㎡
H28.2	492	ベンチ修繕 N=6基

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	0件		
	0件		
職員対応	0件		
	0件		
事業内容	0件		
	0件		
その他	0件		
	0件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
なし			

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。

【相模湖漕艇場について】

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	平成27年7月22日	
	平成27年8月6日	
	平成27年12月15日 平成28年2月14日	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
開場時間の拡大の実施	シーズン中は、開場時間を拡大することにより、利用者の利便性の向上と、湖面利用者（遊船業者）との湖面利用調整を図った。 7月から8月末にかけてのトップシーズン以外の時期も、利用者からの早期利用要望があれば臨機応変に応えた。	
スポーツ・地域振興への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・県民対象のボート教室 4月から11月まで6回開催（176人） ・高校総体・国体選考会（328人） ・高校生新人戦 ・生涯スポーツ目的の大会（334人） ・国内競技対象の相模湖レガッタ（882人） ・ボート競技者、愛好者による利用（23,563人）その他公園内のイベント（1,555人）に協力することで、地域振興の一躍を担った。 	利用者アンケート等から汲み上げた要望等を分析することで、今期から一体的な管理を担う相模湖公園（一般社団法人相模湖観光協会）と連携した様々なイベントを企画立案するなど、観光地としての相模湖のポテンシャルを活かした取組をより工夫して実践してほしい。
施設・設備の維持管理	利用者アンケートにおいて要望が多かった、浮棧橋の簡易補修や地下廊下及び男女更衣室の内壁塗装を職員で行った。その結果、利用者から大変喜ばれている。	
安全対策について	利用者への安全対策として、保管艇等の点検を随時行い、不具合がある箇所は、職員による補修サービスを行うなど、安全かつ安心して利用できるよう努めた。	
その他	大会に合わせたコースの設営等について、全職員で対応した。また、市民向けの大会では、地元の遊船業者と連携して、大会をコース脇で観戦できるような企画を実施するなど、一体的な管理を行う相模湖公園と力を合わせて取り組んだ。	一体的な管理を担う相模湖公園（一般社団法人相模湖観光協会）及び地元業者との連携を図ることで、更なるサービスの向上に努めてもらいたい。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等

5. 利用状況

評価	《評価の目安》
S	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	21,304	27,007	22,008
対前年度比		126.8%	81.5%
目標値	14,000	14,000	15,000
目標達成率	152.2%	192.9%	146.7%

目標値の設定根拠： ボート競技人口の増減や、隔年毎の大会開催の有無を考慮して設定

利用者数の算出方法（対象）： 利用申込書及び艇庫利用者数

[参考：最大利用可能人数／年] ※利用種目、時間、流動人数など条件により異なり算出不可

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》
A	「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	年間2回を7月と10月に調査	協定に定めた年間2回を7月と10月に実施した。結果として、学生へのサービスの強化を図ったことが功を奏し、主に学生層から高い評価を得た。

[施設としての総合的評価]

質問内容 施設管理に対する満足度について、該当する印象に○を付けて下さい（総合評価）。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 292 / 292 = 100.0%

配布(サンプル)対象 施設の利用者

	満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
施設としての総合的評価の回答数	98	125	65	4	0	292	・トイレを洋式にしてほしい、艇を新しくしてほしい、2,000mコースがほしい。
回答率	33.6%	42.8%	22.3%	1.4%	0.0%		
前年度の回答数	107	36	17	4	2	166	
前年度回答率	64.5%	21.7%	10.2%	2.4%	1.2%		
回答率の対前年度比	52.1%	197.4%	217.4%	56.8%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 施設管理に対する満足度について、該当する印象に○を付けて下さい（職員の接客対応は?）。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 292 / 292 = 100.0%

配布(サンプル)対象 施設の利用者

	満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	124	103	61	4	0	292	
回答率	42.5%	35.3%	20.9%	1.4%	0.0%		
前年度の回答数	115	24	22	3	2	166	
前年度回答率	69.3%	14.5%	13.3%	1.8%	1.2%		
回答率の対前年度比	61.3%	244.0%	157.6%	75.8%	0		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105% 未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率 に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	19,627	1,781			21,408	21,408	0	100.00%
	決算	19,627	2,521			22,148	21,256	892	104.20%
前年度	当初予算	20,189	1,830			22,019	22,019	0	100.00%
	決算	20,189	3,281			23,470	21,595	1,875	108.68%
27年度	当初予算	14,086	1,914			16,000	16,000	0	100.00%
	決算	14,086	3,935			18,021	15,568	2,453	115.76%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位:千円)
27年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
平成28年2月	455	漕艇場管理地内草刈業務等委託(454.8千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	対面 2件	・施設案内看板の文字が色褪せて見づらいとの苦情 ・閉鎖中である鶴見漕艇場から相模湖に多数の利用者が来場する中で、相模湖漕艇場施設の利用方法に関する問い合わせが寄せられた。	・案内看板を職員が手造りで作成した。 ・初めての利用者には、コースのルールなどを丁寧に説明し快適な利用を提供した。
職員対応	対面 1件	相模湖公園の利用に関する苦情(艇庫外における艇の仮置き設置について)	・公園利用客への影響を考慮し、漕艇場利用者に対して注意喚起を行った。
事業内容	対面 2件	・ボート教室を増やしてほしいとの要望 ・一般向けの大会を春のみならず秋にも開催してほしいという要望	・次年度からのボート教室は意見を踏まえ検討する。 ・大会の開催については協会内部で検討する。
その他	対面 1件	遊船業者に接近する浮棧橋(稼働中の3本の浮棧橋のうち湖面を臨んで一番左側の浮棧橋)から艇に乗降する学生の利用に対する苦情が同業者から寄せられた。	当該浮棧橋と老朽化により使用停止中の浮棧橋を入れ替えることで、遊船業者の理解を得た。

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。